

平成24年度の人材力活性化研究会の展開（素案）

これまでの取組をととして

地域づくり人育成講座の開催

- 当講座は23年度に3回開催
- アンケートの結果、受講生からは高評価
- 一方で受講生からは、より深掘りした、更に実践に近い内容の研修を求める積極的な意見が多数存在
- また、既に地域で活動しているが、課題にぶつかって閉塞感を抱えている人や一層の研鑽を積みたい人向けに、地域づくり人としての心構え、ノウハウをじっくり学ぶ機会が必要との指摘

多様な人材育成の場の創出

- 22年度は「プログラム」及び「カリキュラム」の作成を通して、自治体の役割の重要性が指摘されたところ
- 上記を踏まえ、23年度は人材育成を先進的に取り組んでいる自治体の調査のほか、ICTを活用した研修情報の収集・発信の仕組みづくりを実施
- 今後は、自治体のほか、様々な主体による人材育成の場が全国各地で創出されることで、地域での人材育成の取組の推進を図ることが必要

地域づくりに関する学ぶ項目の多様化

- 22年度は「カリキュラム」にて地域リーダーに必要な基本的な知識・ノウハウとその学習方法について整理
- しかし、地域づくりが進展するに従い、コミュニティビジネスやマーケティングなどの専門的な知識・スキルの習得も求められているところ
- また、23年度は座学やOFF-JTを中心に人材育成手法を「手引き」にて整理したが、近年増加傾向にあるOJTやインターンシップによる実践的な人材育成の整理も必要
- 以上の現状に対応するため、カリキュラム及び手引きの補強が必要

24年度の展開

ブラッシュアップ研修（仮称）の実施

- 地域づくり人としての資質、心構えなどをより実践的に、徹底的に学ぶ場
- 過去に「地域づくり人育成講座」を受講した者を対象

（地域づくり人育成講座を初級編と位置づけた場合、当研修は中～上級編のイメージ）

【参考】24年度の地域づくり人育成講座の日程
 H24. 7. 24～8. 8（うち2日間）…自治大学校
 H25. 1. 9～11…全国市町村国際文化研修所
 H25. 3. 11～13…市町村アカデミー

大学との連携

- 全国から幅広い層の受講生を募り、地域づくりのリーダーを各地で育成するため、大学という「学びの場」を活かすことが重要
- そこで、自治体・大学・まちづくり団体・NPO・企業等も含めた地域全体が連携し大学を拠点に地域の人づくりに関するセミナーを開催※
- また、地域と大学が連携した地域の課題解決や地域おこし活動について、大学の単位取得につながるカリキュラムづくりを行い、地域活性化と人材育成を推進

カリキュラム、手引きの補強

- 現在行われている人材育成手法の調査・分析を実施
- コミュニティビジネスに取り組む主体に対して人材育成手法に関する調査を実施
- さらに、マーケティング、プロモーション、広報戦略、ICT活用など地域づくりに必要となる専門的な知識・スキルの整理も実施
- 上記の調査結果をカリキュラム及び手引きに反映させ、補強